が、 不明になった栃木県の小学生件が目立ち、先月、下校中行方 ざいます。 内では子どもに対する凶悪な事 どの天災が多発し、多くの方が 外において、集中豪雨や地震な は、 という痛ましい事件が発生しま 被害に遭われました。 からお慶びを申し上げます。 を健やかにお迎えのことと、 市民の皆様 昨年を振り返りますと、 新 当市内で遺体で発見される 輝かしい希望に満ちた新春 年明けましておめでとうご にお かれ また、 まし 国内 国 ŝ τ

ざいますが、 め 7月の開院をめざして建設を進 今年4月から開院準備を行い、 就任する予定となっております。 属病院副院長の伊東紘一教授が た、 宮済生会病院」と決定され、 ます県北西部地域中核病院でご であります。 ても順調に推移しているところ ちまして、 ことができました。 しております。 ているところでございます。 市の重点事業のひとつで 院長には、 事務事業につきまし 現在、 自治医科大学附 名称も「常陸大 まして、 一周年を迎える お陰様をも 順調に進捗 無事に あ £ h

構築し、 ž 豊島区の方々に利用していただ い、 の、「防災相互協定」を締結いた旧活動を円滑に実施するため 島区と、 考えております。 多くの事業などを実施したいと 応するため、良質材を生産する て交流事業についても話し合 しました。この協定締結と併せ 枝打ち・間伐促進事業をはじめ、 林・林業を巡る厳しい情勢に対 を森林が占めております。 ますが、当市は、 てまいる所存であります。 市内を循環する交通システムを 重点事業でもございますので、 ておりますが、 関 討委員会においてご検討を頂い また、昨年の5月、東京都 係 続きまして森林対策でござい 、今後、 次 に、 農業、 でございますが、 大規模災害発生時の復 市 市内移動の利便を図っ 商業、 常陸大宮市の自然を 内 循環交通システム 新市建設計画の 行政区の6割 教育関係の交 現在、 森 検 豊

理解と、ご協力をお願い申し上 進に努め、市民の幸せを最優先 財源を確保し、これからも、5山積しておりますので、所要の おかれております。 ご承知のように、 そして常陸大宮市の益々の発展 げますと共に、ご健勝とご多幸、 行って参る所存でございます。 ながら、人にやさしく安心で快 に、豊かな自然を守り、活かし つの地域の速やかな一体化の促 育環境の整備など、重要課題が 子高齡化対策、農林基盤、 しては非常に厳しい 編成作業を進めておりますが、 していきたいと思っております。 たりましての挨拶といたします。 を祈念いたしまして、 適な活力のあるまちづくりを 基盤の整備、商工業の振興、 流を深め、本市活性 しかしながら、 今後とも皆様のなお一層のご 現在、平成18年度の当初予算 当市で 地方にとりま 化の 財政環境に 新春にあ は、 助 都 教 市 シ



常陸大宮市長 数 浩 矢

さて、

常陸大

申し上げます。

ご冥福をお祈り

まして、

月に合併し、新宮市は一昨年10

市が誕生いたし

明るく活力に満ちた 住みよい まちをめざして

-

した。 あらため 心から

安に支配されました。 が国を含め国際社会は憤りと不地震、人権問題や世界各地で起きて りるテロ事件などによって、わ くの犠牲者を出したスマトラ沖 し、さらに国外においては、多	いてしたのでは、高いのでは、いていた。 に、して暖かいご理解と絶大なる に、して暖かいご理解と絶大なる
し社会生活を不安定なものに、お発覚した耐震強度偽装事件などの事件事故が多発なを始め、アスベスト問題や年した。また、尼崎・列車脱線事	議会活動並びに市政運営に対します。 中し上げます。 平成18年の新春を迎え、市民 ます。



• 

常陸大宮市議会議長 大 貫 孝 夫

本市においても が続いており、 まだ経済の低迷 においてはまだ るものの、 税収の減少など の動きが見られ 部に持ち直し 地方

ても、 りますよう、よろしくお願い申 7 にしております。 議員の責務であると決意を新た 反映していくことこそが私たち 役割を認識し、多様化する行政 そうした市民の皆様の期待を裏 る新市建設計画を進めていかな の将来のまちづくりの基礎とな 祉施策の充実、少子化対策など 高齢者や障害者などに対する福 活力のまち」を創造するため、 な自然と調和した安心・快適な たり住み続けたいと思う「豊か により厳しい財政運営を引き続 ニーズを的確にとらえ、市政に 切らないよう議会の果たすべき ければなりません。 いて余儀なくされています。 本年も議会活動に対しまし 常陸大宮市議会においても、 このような財政状況下におい 温かいご支援、ご協力を賜 市民の皆さんが生涯にわ

し上げます。



になりますよう心からお祈り申 民の皆様にとってすばらしい年 いただきます。 し上げ、新年のご挨拶とさせて 最後になりますが、本年が 市